

平成 21 年 2 月 5 日

各 位

会 社 名 通商株式会社
代表者名 代表取締役社長 伊東 正純
(コード番号 7583 大証第 2 部)
問合せ先 財務・経理部長 石脇 孝一
(TEL. 06-6342-5611)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 11 月 10 日に公表いたしました平成 21 年 3 月期(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1、平成 21 年 3 月期通期業績予想数値の修正(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

(単位：百万円，%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	13,200	78	56	40	7 円 26 銭
今回修正予想 (B)	12,800	24	△59	△102	△18 円 27 銭
増減額 (B-A)	△400	△54	△115	△142	—
増 減 率 (%)	△3.0	△69.2	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期)	15,921	173	△81	△346	△61 円 87 銭

2、修正の理由

世界的な金融危機の影響が实体经济に及ぼす影響は予想以上に大きく、世界同時不況の様相を呈しており、国内各企業の業績は急激に悪化しており、今後もさらに厳しい状況が続くものと予想されます。

このような経済環境の中、特に住宅販売の落ち込みが極めて厳しい状況となっております。この結果、売上高・営業利益とも前回発表予想を下回る見込であります。

また、急激な株式市場低迷による投資有価証券運用損 59 百万円を営業外費用に計上したことや、当第 3 四半期において将来の利益計画見直しにより繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、繰延税金資産の取り崩し 24 百万円を法人税等調整額で計上することから、経常利益・当期純利益とも前回発表予想を下回る見込であります。このような状況を踏まえ、通期業績予想を上記のとおり修正いたします。

(注) 業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予測数値と異なる場合があります。

以 上